

米軍基地の再編・強化、3兆円負担に反対し、 「日米合意」の撤回を求める請願書

内閣総理大臣 殿 衆 院 議 長 殿
外 務 大 臣 殿 参 院 議 長 殿
防 衛 庁 長 官 殿

年 月

政府は、自治体と住民の反対の声を踏みにじって、米軍基地の再編・強化計画を「日米合意」しました。これは、在日米軍基地をイラク戦争のようなアメリカの先制攻撃戦争の司令・出撃拠点として、いっそう強化しようとする計画です。また米軍と自衛隊の軍事一体化をすすめようとしていることは、重大です。しかも3兆円もの私たちの税金を米軍再編のために使うなど、前代未聞の暴挙であり、絶対に許せません。

いま沖縄県・名護、神奈川県・座間、山口県・岩国をはじめ全国各地で、「基地あるゆえの犠牲や地元負担はもうたくさん」と米軍基地の再編計画に反対する自治体ぐるみの運動が広がっています。自治体や住民の意思を尊重するのは、民主主義国家として当然です。

私たちは、緊急の課題として次の項目を要求します。

○政府が自治体の頭越しに日米合意した基地強化計画を撤回すること

- 米第1軍団司令部のキャンプ座間への移転、原子力空母の母港化をやめること
- 沖縄の普天間基地を即時閉鎖し、辺野古への新基地建設計画を撤回すること
- 住民投票の意思を尊重し、岩国への米空母艦載機移転計画を撤回すること

○グアム移転費など米軍再編のための3兆円負担をやめ、再編関連法案を国会提出しないこと

氏 名	住 所

【取り扱い団体】